

監督	富澤 明	コーチ	池田浩三
主将	木俣録八	副務	藤原 真
副将	金子哲也		頼政秀幸
主務	河合亮一	部報担当	近藤礼之

# 弓

# 道

**第284号**  
2009. 6. 9  
NTT東日本東京  
弓道部

## 東京都実業団弓道連盟 対東京都学生弓道連盟第49回親睦弓道大会

### 都学連に4連覇許す

さる6月7日(日曜日)好天に恵まれ、世田谷区の東京農業大学弓道場において、都学連9大学+学連事務局=49名(男子42名:女子9名)と実業団13事業所24名(男子16名:女子7名)が参加して開催された。

競技は団体対抗戦とし、各自20射の点数制で、各団体の平均得点で勝負を競った。

今回はNTT東京が千葉県の実業団全日本勤労者弓道選手権大会と重なり、近藤顧問(副会長)1名のみでの参加で、他の事業所も行事が重なったようで実業団参加者は小人数、一方都学連は過去最高の49名と多勢かつ精鋭の参加で実業団厳しい状況で開始された。

結果は当初予想通り学生諸君が50点以上者28人(57%)と上位に連なり、実業団は9名(37%)と大差で都学連4連覇(過去に6連覇あり)を達成。平均得点も過去52.26点を5点弱上回る新記録。また、個人最高得点も東京海洋大学の小田切選手は皆中とともに113点の新記録、実業団は世田谷信金の太浦選手も101点と100点越えで共に新記録を達成する好成績で大会が盛り上がった。

	総得点	参加数	平均点	勝敗
都学連	2,790	49	56.939	勝利
実業団	1,077	24	44.875	

### 13事業所&参加者数

世田谷信金5 : NTT東京1 : 特別区1 : 横河電機4 : 国弘事務所1 : NHK1  
: 杏林舎1 : 日本郵政1 : 五栄土木1 : 福田産業1 : 日立JTE1 : KSA2 : 城北3

特別賞 (同点の場合は高得点の中多本数で上位判定とする。)

最高得点賞	区分	得点	的中数	氏名
最高得点賞	都学連	113(NR)	20	小田切祐典(東京海洋大学)
	実業団	101(NR)	18	大浦 誠(世田谷信用金庫)
敢闘賞	男子名上位5	99点	18	星 光太(杏林舎)
		98点	17	高橋慎治(東京農業大学)
		86点	18	本土雄大(成蹊大学)
		85点	16	磯田 一貴(帝京大学)
		83点	16	赤羽根 侑(立教大学)
	女子名上位5	75	15	中川年子(城北)
		70	14	畠山 恵(上智大学)
		60	12	杉原美穂(学連事務局)
		57	12	内田裕子(国弘事務所)
		53	10	畑 絵理香(世田信)

### 9大学1事務局&参加者数

東京農大13 : 東京海洋大4 : 日本大5 : 立教大2 : 上智大3 : 亜細亜大2  
: 成蹊大8 : 帝京大5 : 高千穂大1 : 学連事務局6

部員名	1回目				2回目				3回目								
	1	2	3	4	計	1	2	3	4	小計	累計	1	2	3	4	小計	累計
近藤礼之	7	3	3	5	18	0	0	3	0	3	21	7	3	3	0	13	34

4回目				5回目				的中	総合順位				
1	2	3	4	小計	累計	1	2			3	4	小計	累計
0	5	5	3	13	47	0	5	7	0	12	59	13	32

ゴールド賞	1. 海老沢茂男(世田谷信金)	8. 林 明良(東京農業大)	15. 若松将大(日本大)
	2. 巨島麻美(上智大)	9. 星 光太(杏林舎)	16. 戸部博貴(東京農業大)
	3. 奥田 純(成蹊大)	10. 佐藤 寿(成蹊大)	17. 大浦 誠(世田谷信金)
	4. 磯田 一貴(帝京大)	11. 鈴木聖実(帝京大)	18. 木下順三郎(成蹊大)
	5. 杉山 聡(帝京大)	12. 高木佑基(都学連事務局)	19. 畑 絵理香(世田谷信金)
	6. 小田切祐典(東京海洋大)	13. 山崎英行(日本大)	20. 内田裕子(国弘事務所)
	7. 高橋慎治(東京農業大学)	14. 前川 航(日本大)	先着20名まで

### 大会競技種別等の見直しについて

実業団弓道連盟設立は、事業所勤労弓道愛好者団体の活動を目的に設立し、事業所対抗を主に運営してきました。その後高齢化社会に対応するため事業所&弓道部OBも参加可能な措置を取り会員維持に努めてきました。しかし近年、社会情勢景気低迷の煽りを受けて、事業所スポーツ活動の会社支援がなくなるなどで、企業内活動が休止になったり、廃部になったり様相となっており、実業団弓道連盟登録事業所が減少してきております。

その対策として事業所勤労弓道愛好者の継続や勤労者個人弓道愛好者の加入を奨励し、連盟運営維持に努めてきておることで勤労個人会員が増加傾向になってきました。そこで実業団競技種目も本来の事業所対抗戦のみの種目から、個人会員の団体戦参加を考慮していく必要が生じてきました。そこで、個人会員対応種目を新設することで、21年5月6日の理事会で検討提案が承認され、3役員(会長・福会長・理事長)で細部検討案を行い、下記の通り今年度試行実施していくことといたしましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 地域活動

5月17日(女子)24日(男子) 都民大会男子弓道競技 東京武道館

#### 戦績結果

女子の部 国分寺女子チームは14中(7中+7中)で予選通過ならずでした。

予選1回目大井 ×××× 2回目交代佐藤哉子 ××

男子の部 3位 福生市 池田:予選 = 4

TM1回戦 2回戦 競射 3位決定戦 競射

東村山市: 8中+12中=20中で予選落ち

富澤 × × × × 4中

藤原 × × × × 6中

杉並区: 9中+8中合計17中で予選落ち

木俣 × × × × 5中

### 検討結果

#### 1. 個人戦

個人戦については、従来通りの男女別種目設定を継続する。

#### 2. 団体戦

団体戦は、現在5月の団体戦と3月遠的大会の団体戦が設定されている。この2大会の団体戦を、事業所対抗戦と個人会員混成の部に区分する。

3. 事業所団体会員は、3名いれば事業所団体加盟(団体単独チーム構成可能)してもらう。

4. 個人の場合は、個人会員登録をして事業所会員と区別を明確にする。

### 都民大会男子の部の決勝トーナメント戦

予選通過8チーム

ベスト8 予選	準準	準決	三決	決勝	成績
品川区 30	5	3			6位
稲城市 26		4	7-2		4位
板橋区 26				5	2位
江戸川区 25	4				8位
福生市 25			6-3322	7-	3位
羽村市 24	5	2			7位
世田谷区 24	7-		6-332		優勝
渋谷区 28	7-2				5位
多摩市 24	予選落ち	6,7			
練馬区 24		決定			
北区 24					